



湖沼生態系の保全：  
世界の挑戦と中国の取組

# 第 13 回世界湖沼会議

13<sup>th</sup> World Lake Conference



2009 年 11 月 1 日～5 日  
中国 武漢  
武漢国際会議展示センター

中国環境科学学会

Chinese Society for Environmental Sciences (CSES)



中国環境科学院

Chinese Research Academy of Environmental Sciences (CRAES)



中国武漢市

Wuhan Municipality



財団法人 国際湖沼環境委員会

International Lake Environment Committee Foundation (ILEC)





# 第 13 回世界湖沼会議

## 会議運営実行委員長より

皆様、  
世界湖沼会議は、財団法人国際湖沼環境委員会 (ILEC) により開催されてきた国際会議です。1984 年に滋賀県が提唱して行われた「世界の湖沼環境の保全に関する国際会議」以来、世界の湖沼環境保全に携わる人々の協力と意見交換の場として重要な役割を担ってきました。第 13 回世界湖沼会議は、2009 年 11 月 1 日から 11 月 5 日にかけて中国湖北省武漢市において開催されます。会議では、世界の湖沼環境保全や水資源管理に関する議論、最新の戦略及び対策、湖沼保護や持続可能な利用の考え方などに焦点があてられます。この会議は、実務者、研究者や政府関係者だけでなく、その他様々な分野で活動されている市民の方々にとっても有益な機会となることと期待しております。会議実行委員長として、ここに皆様や皆様の所属団体様を本会議にお招きします。

湖沼はその形状や大きさを異にし、輝ける真珠の如くこの地球上に点在しています。湖沼は世界中の重要な水資源と生物環境の基礎であるだけでなく、人間の生存と持続可能な発展のための自然がくれた支えです。しかし、環境汚染、水資源の過剰利用、また地球温暖化の影響を受けて、多くの湖沼生態系機能は悪化の一途をたどり、死滅の危機に瀕する湖沼も出てきています。湖沼環境と資源保全は持続可能な開発戦略において、多くの政府と国際社会にとって、非常に大きな挑戦課題となってきました。湖沼環境保護に関する世界的規模の協力体制の強化が急務です。

中国には2万4千8百を越える自然湖があり、豊富な湖沼資源を有しています。しかし、急速な社会経済の発展にともない、多くの湖沼で汚染が進みました。その生態系は破壊され、完全に荒廃したものもあります。富栄養化問題への対応はこれまで以上にその重要性を増しています。中国政府では湖沼環境保全を重点課題として様々な取り組みを進めています。特に近年見られるアオコによる広範囲な汚濁の進行は、非常に深刻です。中国政府では、「過度のストレス状態にある河川、湖沼と海洋の回復」を推し進め、水汚染及び湖沼汚染の問題に取り組むため、「水汚染の制御と管理」に関する技術プロジェクトを実行いたしました。

中国は、1991 年にも第 4 回世界湖沼会議を杭州において開催しており、成功を収めました。我々は今回の第 13 回世界湖沼会議についても、前回と同様に成功させることができるものと確信しております。第 13 回世界湖沼会議の開催都市である武漢は、千の湖の街としても有名な湖北省に位置しています。これらの湖沼は、古代には“霞漂う湖”と言われ、人々はそのほとりに居住し、独特の文化を形成、発展させました。今日においては、その湖の生態環境を守るために精力的な活動が行われています。このことは第 13 回世界湖沼会議でも有益な事例となることでしょう。

本会議が国内外から多数の参加を得、湖沼環境保護と統合的管理を通し、中国だけでなく世界中の湖沼の状況改善に大きな貢献を果たすものであると期待しております。

皆様のご参加を心より歓迎いたします。

周生賢

第 13 回世界湖沼会議委員長  
中華人民共和国環境保護部部長

# 目的とねらい

---

第13回世界湖沼会議は、湖沼管理に携わる国内外の政府関係者や政策考案者、産業関係者、専門家、研究者や学者、一般市民など広範囲からの参加があり、湖沼管理の問題や新たな挑戦についての議論、湖沼流域管理のテクノロジーの紹介、協働の機会の増設や湖沼流域管理の成果にハイライトをあてることを目的としています。会議では、参加者の間で湖沼や湖沼流域、資源について議論や国際協力を高められるような様々なプログラムが多数開催されます。

## 会期中の活動及びイベント

---

### ●全体セッション

全体セッションでは、中華人民共和国環境保護部部長 **周生賢氏**、中華人民共和国水利部部長 **陳雷氏**、ストックホルム水賞(Stockholm Water Prize)受賞者、国連水アセスメント計画コーディネーター **Olcay Ünver氏**による講演、またその他にも国際的に有名な湖沼学者や中国の湖沼学者による講演が行われます。

### ●分科会

会議では、富栄養化や気候変動による影響、水量や水質などを含む湖沼科学及び管理に関する問題や統合的湖沼流域の管理に関する問題など、31の広範囲にわたるテーマ別分科会を開催します。

### ●特別イベント

会期中は、上記に加え、知事会合、市長フォーラム、またこどもセッションや学生セッションなども開催し、湖沼管理の主要問題についての論議や将来の湖沼資源管理と保全に向けた提案が行われます。

### ●ポスターセッション

研究者やプロジェクト関係者、NGO、湖沼専門家及び水環境専門家が近年の取り組みについての情報交換や議論に基づいたポスター発表を行います。

### ●現場視察(フィールド・トリップ)

会期中に、武漢の歴史や文化に触れるとともに、現在の武漢の湖沼管理プロジェクトをよりよく理解していただくための武漢市内への現場視察が行われます。

### ●夕食会

会議参加者は武漢の郷土料理を堪能し、伝統的な中国雑技団の演技を楽しんでいただけます。

### ●国際科学技術・設備展示会

世界湖沼会議と並行して中国や海外の湖沼管理・水環境に関する技術や設備等の展示会が開催されます。

# プログラム概要

2009年11月1日(日)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 登録 (08:00 - 24:00)</li><li>○ 科学技術・設備展示会開催式</li><li>○ ワークグループ会合</li><li>○ ポスター展示と設営</li><li>○ 報道会議</li></ul>
2009年11月2日(月)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 第13回世界湖沼会議開会式典</li><li>○ 全体セッション I・II</li><li>○ 分科会</li><li>○ 知事会合</li><li>○ 第6回いばらき霞ヶ浦賞授与式</li><li>○ 歓迎夕食会</li></ul>
2009年11月3日(火)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 全体セッション III</li><li>○ 分科会</li><li>○ 市長フォーラム</li><li>○ こどもセッション</li><li>○ 学生セッション</li></ul>
2009年11月4日(水)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 全体セッション IV</li><li>○ 分科会</li><li>○ 湖北省の資源保護・環境にやさしい社会セッション</li><li>○ 現場視察(フィールド・トリップ)</li><li>○ 夕食会と文化公演</li></ul>
2009年11月5日(木)	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 全体セッション V</li><li>○ &lt;武漢宣言&gt;についての討論</li><li>○ 分科会</li><li>○ &lt;武漢宣言&gt; / 閉会式典</li></ul>

# 第 13 回世界湖沼会議 暫定プログラム

会場: 武漢国際会議展示センター

(Wuhan International Convention & Exhibition Center)

2009 年 11 月 1 日(日)

時間	タイプ	プログラム
08:00 - 24:00		登録
10:00 - 10:30		科学技術・設備展示会開催式
14:00 - 22:00		ポスターの展示・設営
14:00 - 15:00	ワーキンググループ会合	科学委員会会合
15:00 - 16:00	ワーキンググループ会合	運営委員会会合
15:00 - 16:00		報道会議
16:00 - 17:00	ワーキンググループ会合	ボランティア会合
17:00 - 18:00	ワーキンググループ会合	セミナー主催者会合

2009年11月2日(月)

時間	プログラム		
07:40 - 08:00	参加者をホテルから会場へシャトルバスで送迎		
08:00 - 08:50	同時通訳用のヘッドフォンの配布 会議場への入場		
09:00 - 10:20	<b>開 会 式 典</b>		
	<b>来 賓</b> 全国人民代表大会、中華人民共和国国務院、中国人民政治協商会議(CPPCC)、国内や湖北省の指導者、大臣、国際連合環境計画の上級職員、日本国環境省環境副大臣、滋賀県知事、メキシコ、スイス等の外国政府要人、他。		
10:20 - 10:50	休 憩		
10:50 - 12:25	<b>全体セッション I</b>		
	10:50 - 11:25	中華人民共和国環境保護部部長 <b>周生賢(Zhou Shengxian)</b> 氏	
	11:25 - 12:00	中華人民共和国水利部部長 <b>陳 雷(Chen Lei)</b> 氏	
	12:00 - 12:25	日本国環境省環境副大臣 <b>田島 一成</b> 氏	
12:30 - 14:00	昼 食		
14:00 - 15:40	<b>全体セッション II</b>		
	14:00 - 14:25	国連世界水アセスメント計画コーディネーター <b>Olcay Ünver</b> 氏	
	14:25 - 14:50	中国工科学院、中国環境科学研究院研究員 <b>劉鴻亮(Liu Hongliang)</b> 教授	
	14:50 - 15:15	ストックホルム水賞受賞者 コペンハーゲン大学 <b>Sven Erik Jørgensen</b> 教授	
	15:15 - 15:40	ストックホルム水賞受賞者 オハイオ州立大学 <b>William J. Mitsch</b> 教授	
14:30 - 16:30	<b>特別イベント</b>	知事会合 - 湖沼管理の国際的経験の共有と今後の湖沼環境保護の推進 - 【会場: 中国湖北省広播電視总台[Hubei Television Broadcast Station]】	
15:40 - 16:00	休 憩		
16:00 - 18:00	<b>分科会</b>		
	S7: 湖沼流域における水質汚染のメカニズムの基礎調査	S10: 湖沼の富栄養化制御の理論と新技術	S11: 湖水におけるプランクトンの異常発生メカニズムと制御技術
	S16: 湖沼生態系と湿地保護	S6: 湖沼流域における水環境管理の理論と戦略	S22: 太湖における水質汚染とアオコの制御
	S8: 都市部と農村部における非点源汚水の制御と防止	S15: 湖沼縮小と水量変化と生態系の悪化	S24: 滇池における水質汚染とアオコの制御
18:30 - 20:30	<b>受与式典</b> 第6回いばらき霞ヶ浦賞授与式	<b>歓迎夕食会</b>	

2009年11月3日(火)

時間	プログラム		
08:00 - 08:20	参加者をホテルから会場へシャトルバスで送迎		
09:00 - 10:20	<b>全体セッションⅢ</b>		
	09:00 - 09:20	中国環境科学院研究員、中国水利電力科学研究院研究員 <b>王 浩(Wang Hao)教授</b>	
	09:20 - 09:40	(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員長 <b>中村 正久教授</b>	
	09:40 - 10:00	中国科学院 <b>趙進東 (Zhao Jindong)教授</b>	
10:00 - 10:20	世界銀行質保証・コンプライアンスユニット上級アドバイザー <b>Stephen Lintner 氏</b>		
10:20 - 10:40	休 憩		
10:40 - 12:40	<b>分科会</b>		
	S7: 湖沼流域における水質汚染のメカニズムの基礎調査	S10: 湖沼の富栄養化制御に関する理論と新技術	S11: 湖水におけるプランクトンの異常発生のメカニズムと制御技術
	S16: 湖沼生態系と湿地保護	S6: 湖沼流域における水環境管理の理論と戦略	S22: 太湖における水質汚染とアオコの制御
	S8: 都市部と農村部における非点源汚水の制御と防止	S15: 湖沼縮小と水量変化と生態系の悪化	S24: 滇池における水質汚染とアオコの制御
12:40 - 14:00	昼 食		
13:00 - 18:00	<b>特別イベント</b>	E2: <b>市長フォーラム</b> - 湖沼維持と持続可能な都市発展について -	
14:00 - 16:00	<b>分科会</b>		
	S4: 新たな汚染物質と水質汚染のメカニズム	S5: 湖水の水質計画と市場基盤の設備	S1: 湖沼保護に関する新たな問題や新手法
	S19: 湖沼流域における原住民や伝統文化及び現代の生活様式	S18: 湖沼管理における市民参加	S26: 湖沼プロジェクト管理
	S27: 水管理と湖沼回復のための革新的技術	S28: 湖沼の展望における水管理	
	<b>特別イベント</b>	E3-A: <b>子どもセッション</b> 生物にやさしい湿地 -Yes, we can!-	
16:00 - 16:15	休 憩		
16:15 - 18:15	<b>分科会</b>		
	S4: 新しいタイプの汚染物質と水質汚染のメカニズム	S5: 湖水の水質計画と市場基盤の設備	S1: 湖沼保護に関する新たな問題や新手法
	S19: 湖沼流域における原住民や伝統文化及び現代の生活様式	S33: 中国湖沼ネットワーク - 中国における湖沼と湿地保護のためのイニシアティブ -	S26: 湖沼プロジェクト管理
	S29: JICA フォローアップセッション	S32: Global Nature Fund - Living Lakes -	
	<b>特別イベント</b>	E3-B: <b>学生セッション</b>	



2009年11月4日(水)

時間	プログラム		
08:00 - 08:20	参加者をホテルから会場へシャトルバスで送迎		
09:00 - 10:00	<b>全体セッションIV</b>		
	09:00 - 09:20	中国環境科学学会副理事長 (財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員 <b>金相燦(Jin Xiangcan)氏</b>	
	09:20 - 09:40	ジンバブエ大学カリバ湖研究所所長 (財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員 <b>Chris H. D. Magadza氏</b> (予定)	
	09:40 - 10:00	UNEP-DTIE 国際環境技術センター (IETC) 所長 <b>中村 武洋氏</b>	
10:00 - 10:20	休 憩		
10:20 - 12:20	<b>分科会</b>		
	S25: 洞庭湖と鄱陽湖	S17: 湖沼流域における統合的 管理と人間の行動の影響	S20: 中国の湖沼流域体系の汚 染と管理保護の対策
	S13: 経済的資金調達戦略、 湖沼の環境保護政策	S14: 水量管理、水質改善、 水源保護技術の調査	S2: 地球温暖化が湖沼環境と 生態系に与える影響
	S3: 都市産業水の汚染地点の 制御	S12: 塩湖における水質汚染の 抑制と保護、塩化過程の調査	S23: 巢湖における水質汚染と アオコの制御
	S9: 湖沼環境モニタリング、早 期警告、分析・テスト戦略、環境 技術と設備		
10:20 - 12:20	<b>特別イベント</b>	E4 湖北省の資源保護、環境にやさしい社会セッション	
12:20 - 13:30	昼 食		
13:30 - 17:00	<b>現場視察(フィールド・トリップ)</b>	武漢 東湖と月湖訪問 プロジェクト現場視察	
18:00 - 19:30	<b>夕食会 文化交流の夕べ</b>		





2009年11月5日(木)

時間	プログラム		
08:00 - 08:20	参加者をホテルから会場へシャトルバスで送迎		
09:00 - 10:30	<b>全体セッションV</b>		
	09:00 - 09:20	中国科学院南京湖沼地理研究所所長 <b>楊桂山 (Yang Guishan) 氏</b>	
	09:20 - 09:40	テキサス州立大学教授 (財)国際湖沼環境委員会科学委員会副委員長 <b>Walter Rast 氏</b> (予定)	
09:40 - 10:30	討 論 <武漢宣言“Wuhan Declaration”>		
10:30 - 10:40	休 憩		
10:40 - 12:40	<b>技術分科会</b>		
	S25: 洞庭湖と鄱陽湖	S17: 湖沼流域における統合的管理と人間の行動の影響	S20: 中国の湖沼流域体系の汚染と管理保護の対策
	S13: 経済的資金調達戦略、湖沼の環境保護政策	S14: 水量管理、水質改善、水源保護技術の調査	S2: 地球温暖化が湖沼環境と生態系に与える影響
	S3: 都市産業水の汚染地点の制御	S12: 塩湖における水質汚染の抑制と保護、塩化過程の調査	S23: 巢湖における水質汚染とアオコの制御
	S9: 湖沼環境モニタリング、早期警告、分析・テスト戦略、環境技術と設備	S21: 武漢における湖沼保全と管理	
12:40 - 14:00	昼 食		
14:00 - 16:00	<武漢宣言“Wuhan Declaration”> 発表 / 閉会式典 / 次回第14回世界湖沼会議の告知		



# 開会式典と全体セッションでの講演

式典には、中国国内から全国人民代表会議や内閣(国務院)、中国人民政治協商會議(CPPCC)、中国国内や湖北省の指導者大臣、国外からは国連環境計画の上級職員や日本国環境副大臣、滋賀県の知事、そしてメキシコ、スウェーデン等の政府職員を含む数多くのなどを含む栄誉ある来賓の方々が出席されます。

世界湖沼会議では、全体セッションでの講演者として有名な湖沼管理の専門家16名を招待しています。

## 招聘講演者一覧

**周生賢(Zhou Shengxian)氏** (中国)

中華人民共和国環境保護部部長

**陳 雷(Chen Lei)氏** (中国)

中華人民共和国水利部部長

**田島 一成氏** (日本)

日本国環境省環境副大臣

**Olcay Ünver 氏** (トルコ)

国連水アセスメント計画コーディネーター

**劉鴻亮(Liu Honglian) 教授** (中国)

中国環境科学研究院研究員

**Sven Erik Jørgensen 教授** (デンマーク)

コペンハーゲン大学教授

2004年ストックホルム水賞受賞者

**William J. Mitsch 教授** (アメリカ)

オハイオ州立大学教授

2004年ストックホルム水賞受賞者

**王 浩(Wang Hao)教授** (中国)

中国水利水電科学研究院水資源所所長

中国環境科学院研究員

**中村 正久教授** (日本)

滋賀大学教授

(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員長

**Stephen Lintner 氏**

世界銀行質保証・コンプライアンスユニット上級アドバイザー

**金相燦(Jin Xiangcan) 教授** (中国)

中国環境科学学会副理事長

(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

**中村 武洋氏** (日本)

UNEP-DTIE 国際環境技術センター (IETC) 所長

**楊桂山(Yang Guishan) 教授** (中国)

中国科学院南京湖沼地理研究所所長

**Walter Rast 教授** (アメリカ)

テキサス州立大学教授

(財)国際湖沼環境委員会科学委員会副委員長

**Richard Roberts 氏** (カナダ)

国連環境計画 GEMS/Water 陸水監視計画所長

(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

**Chris H.D. Magadza 氏** (ジンバブエ)

ジンバブエ大学カリバ湖研究所所長

(財)国際湖沼環境委員会科学委員会副委員長

会期中には、数カ国からの知事が会する知事会合や市長フォーラム、子どもセッション、学生セッションなどの特別イベントが開催されます。これらのイベントは、参加者の方々が世界湖沼会議への参加を通じ、湖沼流域管理・水環境・生態系保全などに携わっておられる方同士でより多くの経験を得られるよう、そして会議本来の目的でもある国際協力の推進が図られるよう企画されたものです。分科会だけでなく、これらの特別イベントにもご参加いただけることを期待しております。

## E1: 知事会合

日時: 2009年11月2日(月) 14:40 - 16:00

会場: 湖北テレビステーション (Hubei Television Station)

『国際経験の共有と湖沼保護の促進』をテーマとし、滋賀県の嘉田由紀子知事、ノルウェーTelemark 郡知事、中国湖北省・湖南省・雲南省の知事をはじめ、様々な著名な専門家が招待され、対話が行われます。この対話は、知事同士が過去の湖沼環境保護の取り組みの成功例の意見交換を行い、新たな国際協力の機会の探求する場となります。

## E2: 市長フォーラム

日時: 2009年11月3日(火) 13:00 - 18:00

市長フォーラムは、『湖沼維持と維持可能な都市開発についての協議』のテーマの下、様々な都市の市長が湖沼の管理・保全経験や持続可能な都市用水と湖沼保護への新たな道の探求のための意見交換の場をつくることを目的としています。

## E3: 子ども・学生セッション

### A. 子どもセッション: 中国-韓国-日本の子どもたちの湿地での出会い - 生き物にやさしい湿地 - :Yes, we can!

日時: 2009年11月3日(火) 14:00 - 16:00

当セッションでは、子どもたちがそれぞれの国における環境保護活動で得た発見や体験を共有すること、そして広範囲にわたって未来の湖沼・湿地保全にかかわる人材を育成するために触れ合う機会をつくることを目的としています。

子どもセッションは、日本ラムサールセンター(RCJ)、中国国際湿地保全連合、韓国国際湿地保全連合、慶尚南道ラムサール環境基金、国際湖沼環境委員会(ILEC)が共同で主催します。

### B. 学生セッション: - 湖沼流域管理を通して低炭素排出社会を実現するためにできることは何か? -

日時: 2009年11月3日(火) 16:15 - 18:15

当セッションでは、どのようにして貴重な水資源を保護していくかについての情報や意見交換の場となるとともに、国際的に著名な科学者や政策決定者らとの討論への参加を通じ、次世代の若手研究者に対する水環境問題の研究促進を目的としています。また、当セッションでは太湖(中国江蘇省・浙江省)の事例を取り上げ討論が行われます。

学生セッションは、国際湖沼環境委員会(ILEC)が主催、滋賀県琵琶湖環境科学研究センター環境情報統括員である熊谷道夫博士を議長にお迎えし開催されます。

## E4: 湖北省における資源の保護と環境にやさしい社会

日時: 2009年11月4日(水) 13:30 - 18:00

会場: 後日発表

議長: 後日発表

# 会議のハイライト

## 現場視察(フィールド・トリップ)

日時: 2009年11月4日(水) 13:30 - 18:00 視察地: 月湖と東湖

行程: 武漢国際会議展示センター → 琴台大劇場 → 月湖(湿地) → Yueying 広場 → 東湖 → 磨山楚都市  
→ シャングリ・ラホテル

### ●武漢琴台大劇場

武漢琴台大劇場は、江漢河岸の湖のほとりに位置しており、湖の文化芸術の中心として、最先端の施設と設備を備えています。



### ●月湖 (Yue Lake)

三日月形をした月湖は、亀山と梅子山のそばに位置しています。月は平和と静穏を表し、中国人にとっては、神秘的な存在で、嫦娥の中国神話にもあるように、愛と再会の象徴となっています。



### ●東湖 (Donghu Lake)

東湖は武漢最大の観光名所であり、中国の都市内部に位置する湖としては最大の湖です。東湖は長江の南のほとり、武昌地区から東に位置しており、湖畔に吹く強風と十字に交差した池や川があることから、『99の入り江を持つ湖』と呼ばれています。また、水の青さや様々な種類の水鳥、数多くのプレジャーボートや釣り用のボート、美しいパビリオンや花園でもよく知られています。



### ●磨山楚都市 (Mo Mountain Chu City)

東湖の景勝地区にあり、楚城の建設は1987年に始まりました。その広さは5平方kmに及び、都市の建物には楚の時代の建築様式を採用され、設計に楚文化の要素が各所に見られます。



## 夕食会と文化公演

現場視察の後には、シャングリ・ラホテルにて夕食会を用意しております。

文化公演も行われますので、武漢の郷土料理と共にごゆっくりお楽しみください。

## ポスター作成のガイドライン

ポスター発表において、ポスターの要旨(アブストラクト)が採用された方は、下記の指示に従ってポスターを作成してください。

### 1. 大きさ

- \* ポスターの大きさは、タテ110cm×ヨコ90cm以内で作成してください。

### 2. デザインと様式

- \* 使用フォント: Arial
- \* フォントサイズ(タイトル) 24 以上(太字)
- \* フォントサイズ(本文) 14 以上
- \* ポスターは約 2.5mの距離から離れても読めるように作成してください。
- \* 細かすぎる文字や表の多用は避けてください。
- \* グラフやチャート、イラストの使用については、できるだけカラーにしてください。
- \* 適所に絵や写真を挿入するなどして見やすく作成してください。
- \* セクションを区別するために境界線もしくは余白を使用してください。

### 3. 内容

- \* タイトルには太字で表記し、作者氏名と所属を記載してください。(email と website もあれば記入)
- \* 内容は研究結果の要約とし、200 語以内におさめてください。
- \* 各ポスターには以下の要素をいれてください;  
研究の目的、資料及び方法、結果または予想される結果、考察、結論

## 論文の提出と出版について

### 分科会での発表についてのガイドライン

分科会での発表において、論文要旨(アブストラクト)が採用された方は、下記の指示に従って論文を準備してください。

- \* 会議参加者は、2009 年 9 月 30 日までにメール添付にて [info@chinalakes.org](mailto:info@chinalakes.org) に論文を送付してください。
- \* 論文様式のガイドラインの詳細は、  
公式 Website (<http://www.chinalakes.org/Files/file/download/2009030314390645234.doc>) から  
ご覧いただけます。
- \* 第 13 回世界湖沼会議に提出されて優秀作品は、以下のジャーナルのいずれかに掲載されます。
  - Lake & Reservoirs: Research and Management (ILEC)
  - Chinese Environmental Science
  - Chinese Project Science
- \* 会議全体セッションでの講演、特別イベントや技術セッションでの発表は、第 13 回世界湖沼会議議事録として出版されます。要旨集(The Abstract Volume)と会議発表論文集の CD は会期中に代表者に配布される予定です。



# 基本情報

## 会場と日時

第13回世界湖沼会議は2009年11月1日～11月5日まで、中国武漢の武漢国際会議展示センターで開催されます。

## 言語

第13回世界湖沼会議の公用語は英語で、すべての講演及び印刷物は英語となります。英語、北京語、日本語への同時通訳も行われます。

## 会議登録

第13回世界湖沼会議の参加者は参加登録が必要です。オンライン登録システムから登録をお願い致します。

[http://www.chinalages.org.cn/Euser/Reg\\_EN.asp](http://www.chinalages.org.cn/Euser/Reg_EN.asp)

	2009年8月31日以降の登録
先進国からの参加	500米ドル
途上国からの参加	400米ドル
学生	300米ドル
付添人	250米ドル
子ども(18歳未満)	無料

1ドル≒89.48円 (2009年10月8日現在 東京三菱UFJ銀行発表)

## 会議登録費に含まれるもの

- ・第13回世界湖沼会議入場料
- ・カンファレンス・パッケージ (バッグ、論文要旨集、論文CD、会議プログラム、ペン、メモ用紙、おみやげ、簡易ガイド)
- ・会期中の軽食、昼食
- ・夕食会と文化公演鑑賞
- ・現場視察ツアー
- ・ホテルから会場へのシャトルバス

## 付添人の登録費用

付添人は家族または代表者の個人アシスタントに限ります。

付添い人の登録費に含まれるもの

- ・歓迎式典と夕食会
- ・現地視察ツアー
- ・文化公演の鑑賞

## 注意事項

- ・付添人での登録の場合、カンファレンス・パッケージは含まれておりません。
- ・会議登録費には宿泊費用は含まれておりません。
- ・学生で登録の方は、受付にて学生証明書など学生であることを証明できるものをご提示いただく必要があります。ご出発の際に、必ずその証明となるものをご持参ください。

## 会議登録費の支払い

支払方法は以下のいずれかです。

- ・クレジットカード: オンライン登録システムでのカード決済、また現地でのカード決済が可能です。  
使用できるカードは、American Express, MasterCard, Visa, UnionPay です。
- ・海外銀行送金
- ・現地受付にて直接支払い

## 受付

受付は武漢国際会議展示センターの1階ございます。参加者は会議場内の受付に招待状を提示し、登録を行ってください。カンファレンス・パッケージ、代表者パス、領収書をお渡しいたします。

**注意事項:** 現地支払いの方は受付にて登録費をお支払いいただけます。

受付時間: 2009年11月1日(日) 08:00 - 24:00

武漢天河国際空港から会場へのアクセス:

- ① 空港からまずホテルに向かい、チェックインを済ませ、ホテルからシャトルバスを利用して会場へお越しいただけます。
- ② 空港から直接会場にお越しいただき、先に会場の受付で登録を済ませてから、シャトルバスにてご宿泊のホテルに行っていただきます。

## 会議用シャトルバス

会期中は会場—提携ホテル間のシャトルバスが運行されません。

## 宿泊施設

事務局側でも宿泊施設の手配が可能です。  
ご希望の方は次の手順でお申し込み下さい。

- ① 公式 Website に申込書 (Hotel Registration Form) がありますので、そちらに必要事項をご記入ください。  
公式 Website:  
<https://www.chinalakes.org.cn/html/En/ClassNaviEn/K3K8.html>
- ② 申込書をメールもしくは FAX でお送り下さい。  
メール: [william.miao@chinalakes.org](mailto:william.miao@chinalakes.org)  
FAX: 86-10-65221922
- ③ 申込書が届き、予約内容が受理されますと、William Miao 氏から受理確認のメールが届きます。
- ④ 1, 2週間以内にご宿泊希望のホテルから予約確認のメールが届きます。
- ⑤ 予約確認のメールを印刷し、チェックインの際にご提示ください。

**注意事項:** 予約可能な宿泊施設の部屋数が限られております。事務局では申し込みの先着順に手配いたしますので、お早めに申し込まれることをお勧めします。ご希望のホテルが満室の場合は、事務局が代替りのホテルをご予約いたします。

## ホテル

提携ホテルリスト

表示価格単位: 中国人民元

	シングル		ダブル	
	スーパー	デラックス	スーパー	デラックス
New World Hotel	580	620	680	720
Ramada Plaza Thian Lu Hotel	588	658	648	718
Shangri-La Hotel	760		875	

1元 ≒ 12.96円 (2009年10月8日現在 東京三菱UFJ銀行発表)

## ホテルの問い合わせとキャンセル

追加情報や予約の変更・キャンセル等の問い合わせは直接 William Miao 氏までお願いします。

チェックイン日の 1 週間前までのキャンセルは、最初の日の宿泊費がキャンセル料としてかかります。それ以降のキャンセルの場合は、宿泊費の返金はできませんのでご注意ください。

Mr. William Miao

Tel: 86-13601237663 Fax: 86-10-65221922

Email: [william.miao@chinalakes.org](mailto:william.miao@chinalakes.org)

## 武漢の気候

武漢は北アジア亜熱帯湿潤気候に属しています。11 月上旬の気温は 7.2°C~16.4°C で、日本と同じくらいです。

## 武漢の交通

武漢は華中部の経済と商業の要衝として栄え、中国国内の数少ない交通網の要都市で、交通機関が発達しています。

### ●飛行機

国内線・国際線合わせて 150 以上の路線が武漢と中国国内、海外の大都市を結んでいます。現在武漢からは大阪、福岡、ソウル、バンコク、シンガポールへの5つの国際線の直行便が運航しています。中国南方航空では武漢から広州経由パリ行きを運航しています。

武漢天河国際空港は武漢の北東 26km に位置する中国中部最大の空港です。空港から市内へのアクセスも便利で、リムジンバスが漢口バスターミナルと空港の間を結んでいます。所要時間は約 23 分で、料金は 15 元です。

空港から市内までのタクシー料金は 80~120 元です。

空港への問い合わせ: 027-85818888

### ●バス

バスでの武漢までのアクセスは大変便利です。昨年新しい高速道路が建設され、南京や上海のような遠方でも夜行便で行けるようになりました。 問い合わせ: 8579-2424

### ●鉄道

武漢は武昌、漢口、漢陽の3つの地区に分かれています。それぞれの地区に鉄道駅があり、中国全土に向けて列車を運行しています。

武漢には3つの主要鉄道路線があります;

京広線(北京~広州)

邯鄲線(漢口~丹江口~重慶・成都)

武九線(武昌~九江~上海)

2つの主要な鉄道駅は武昌と漢口にあり、毎日 77 便の列車が武漢を出発します。

### ●船

武漢は中国の長江沿いの最も大きな中間港のひとつであり、武漢と上海や清津を結ぶ旅客船が運行しています。

しかし近年、船で武漢を訪れる人々の数は急激に減少しています。船を利用される場合は、事前に問い合わせされることをお勧めします。

武漢客運港: 027-82839546

Shipping Department of Wuhan Marine: 027-8375952

Port Department of Wuhan Marine: 027-83752516



# 湖北省武漢について

湖北省の省都である武漢は、長江とその最大の支流である漢江が合流し、形成された肥沃な江漢平野に位置しています。武漢は大河の流れによって、漢口、武昌、漢陽の3つの地区に分かれています。

武漢は長い歴史を持ち、現代も繁栄を続けている都市で、3500年に渡る長い歴史を物語る多くの遺物が古墳から発掘されています。

前秦時代(紀元前770~221年)、武漢は楚(春秋戦国時代に栄えた王朝のひとつ)の領土で、楚文明発祥の地でした。数多くの商人が長江や湖沼を往来し、中国全土にビジネスを拡大していきました。

漢口は清代に4大都市のひとつとして栄え、数世紀にわたり華中地方の商業と交通の要衝となっていました。現在も華中地方の要衝であり、また長江クルーズのハイライトとなっています。

## 武漢観光ガイド

武漢は、様々な観光名所を有し、三大峡谷や華中地方の他の観光名所へのアクセスの起点となる都市でもあります。武漢長江大橋を見下ろすようにそびえる黄鶴楼は、南昌の滕王閣、岳陽の岳陽楼と合わせ、江南三代名楼と呼ばれています。東湖は国内有数の景勝地として美しい自然で知られ、帰元禅寺は、仏教禅寺として有名です。また、冶金や機械、軽産業、製薬、化学、電気機器等の産業基盤を有し、中でも建築資材が主要産業となっています。光ファイバーや生物工学、レーザー、マイクロ電子工学等のハイテク分野も成長してきています。

### ●黄鶴楼

江南地方にそびえる黄鶴楼は、三国時代の233年に建てられてからは、数多くの詩人や文人墨客がこの楼閣を題材に作品を作っています。現在ある楼閣は、清代にあったものをモデルとして1983年に再建されたものです。

楼閣の最上階からは長江の美しい眺めが見られ、中国の4大名楼のひとつに数えられています。楼閣は高さ約50mの5階建てで、屋根は金塗りの小さなタイルで覆われています。優美な壁画に、建物全体が縁起のいいとされる朱色の柱で支えられています。現在の楼閣は、外観はかつてのものを再現していますが、建設には近代的な資材を用い、内部にはエレベーターも備え付けられています。



### ●武当山

武当山は、湖北省西部にそびえる漢代以来の道教の聖地です。海拔1612メートル、72の険しい山々が連なる霧深い谷は、昔から道士(道教の修行者)たちの修行の場となっていました。1994年UNESCOの世界遺産にも登録されています。漢方薬と拳法の中心地で、中国武術である「武当拳」の発祥地としても知られています。

山中には、33の道教寺院が雄大な自然に溶け込むように点在しています。金殿、紫霄宮、太和宮などの代表的な建築物が武当山の精粹です。これらの建築物は1000年以上に渡って中国の芸術・建築の最高峰に君臨してきました。唐の時代から作られた山中の寺は、度重なる戦乱で焼失し、明の永楽帝が、莫大な国費を投入し、建て直されました。文化大革命(1966-1976年)の間は放置されていましたが、世界遺産に登録されたこともあり、近年再び国内外からの観光客の間で人気を取り戻しています。



## ●西門夜市 (Ximen Night Market)

武漢市の武昌地区、Lumo Lu の路地に西門夜市が立ちます。レストランや食べ物を扱う露店を中心に、古本や古着を扱う店もあります。西門通りにはテーブルと屋台が立ち並び、店員が魚料理など郷土料理を運んでくれます。



## ●毛沢東の別邸

東湖の武昌地区内の景勝地に位置し、かつては毛沢東をはじめ共産党執行部の特権階級者たちの保養地とされてきました。中国文化大革命中、毛沢東は静かな雰囲気と開放感にあふれるこの邸を『白雲と黄鶴の邸』と呼んだほどで、歩道に並ぶ木々や木立、小鳥のさえずり、そして毛沢東お気に入りの松や竹、梅の木々があちこちに植えられたこの邸は、毛沢東にとって居心地がよく、離れがたい場所だったのでしょう。



## ●<sup>きげんぜんじ</sup> 帰元禪寺

帰元禪寺は湖北省の4大仏教禪寺のひとつであり、国家の重要な仏教禪寺でもあります。

清代(1644-1911年)に二人の僧により創建されました。現在の建物は清代末期～民代にかけて再建されたもので、敷地面積46900平方m、床面積20000平方mを有し、建築様式や素晴らしい彫刻、そして仏教の心得のコレクションで有名です。最大の見物は、羅漢堂で表情の異なる500体の金色の羅漢が祀られています。各建物の前には今も信仰に厚い人々が祈りを捧げる姿が見られます。



## 中国環境科学学会 (CSES)

Chinese Society of Environmental Sciences

中国北京市海淀区紅聯南村54号, 100082

Tel: 86-10-62211765, 62210689, 62215137

Fax: 86-10-62211765, 62210728

Website: [www.chinalakes.org](http://www.chinalakes.org)

Email: [info@chinalakes.org](mailto:info@chinalakes.org)

## 財団法人 国際湖沼環境委員会 (ILEC)

〒525-0001 滋賀県草津市下物町1091番地

Tel: 81-77-568-4567

Fax: 81-77-568-4568

Website: [www.ilec.or.jp/eg](http://www.ilec.or.jp/eg)

# 世界湖沼會議 實行委員會

## 名譽會長

陳至立 (Chen Zhili)

全國人民代表大會常務委員會副委員長

## 第13回世界湖沼會議會長

周生賢 (Zhou Shengxian)

中華人民共和國環境保護部部長

## 運營委員會

### 委員長

阿不來提 阿不都熱西提 (Abulaiti

Amudurexiti)

中國人民政治協商會議(CPPCC)副主席

### 副委員長

周生賢 (Zhou Shengxian)

中華人民共和國環境保護部部長

陳雷 (Chen Lei)

中華人民共和國水利部部長

鄧楠 (Deng Nan)

中國科學技術協會副委員長、初代事務局長

李鴻忠 (Li Hongzhong)

湖北省知事

### 委員

汪紀戎 (Wang Jirong)

全國人民代表大會環境資源保護委員會

副主任委員

王玉慶 (Wang Yuqing)

中國人民政治協商會議人力資源·社會保障部

副部長

仇保興 (Qiu Baoxing)

中華人民共和國住宅·城鄉建設部副部長

劉燕華 (Liu Yanhua)

中華人民共和國科學技術部副部長

牛盾 (Niu Dun)

中華人民共和國農業部副部長

丁仲禮 (Ding Zhong Li)

中國科學院 (CAS) 副院長

劉鴻亮 (Liu Honglian)

中國工程院院士

中國環境科學院研究員

浜中裕德 (Hamanaka Hironori)

財団法人國際湖沼環境委員會理事長

## 科學委員會

### 委員長

劉鴻亮 (Liu Honglian)

中國工程院院士

中國環境科學院研究員

### 副委員長

金相燦 (Jin Xiangcan)

中國環境科學院總括研究員

(財)國際湖沼環境委員會科學委員會委員

中村正久 (Nakamura Masahisa)

滋賀大學環境綜合研究中心長

(財)國際湖沼環境委員會科學委員會委員長

### 委員

王浩 (Wang Hao)

中國水利水電化學研究院水資源所所長

中國環境科學院研究員

劉昌明 (Liu Changming)

北京師範大學資源環境學部教授

中國環境科學院研究員

湯鴻霄 (Tang Hongxiao)

中國科學院生態環境科學教授

張勇傳 (Zhang Yongchuan)

安徽科學大學教授、中國環境科學院研究員

陸佑楣 (Lu Youmei)

Three Gorge Company、中國環境科學院研究員

錢易 (Qian Yi)

清華大學環境科學工學部教授

中國環境科學院研究員

蔡道基 (Cai Daoji)

中華人民共和國環境保護部南京環境科學研究

所、中國環境科學研究院研究員

潘家鏗 (Pan Jiazheng)

中國環境科學研究院研究員

薛禹群 (Xue Yuqun)

南京大學、中國環境科學研究院研究員

王金南 (Wang Jinnan)

中華人民共和國環境保護部環境計劃院副部長

孔海南 (Kong Hainan)

上海交通大學環境化學部教授

南京大學水資源環境部教授

王超 (Wang Chao)

南京大學環境學部教授

王曉蓉 (Wang Xiaorong)

南京大學環境學部教授

劉永定 (Liu Yongding)

中國科學院水生生學研究所教授

陳吉寧 (Chen Ji'ning)

清華大學教授

周懷東 (Zhou Huaidong)

中國水利電力科學研究院研究員

中國環境科學研究院研究員

鄭丙輝 (Zheng Binghui)

中國環境科學研究院研究員

張劍鳴 (Zhang Jianming)

中華人民共和國環境保護部粵南省環境科學研

究所

郭德誠 (Guo Huaicheng)

北京大學教授

屠清瑛 (Tu Qingying)

中國科學院南京地理學陸水學研究所

研究員

# 世界湖沼会議 実行委員会

## 潘 剛(Pang Gang)

中国科学アカデミー生態環境科学研究センター  
教授

## 松井三郎(Matsui Saburo)

京都大学名誉教授  
(財)国際湖沼環境委員会理事  
松井三郎環境科学設計事務所代表

## Chris H.D. Magadza

ジンバブエ大学カリバ湖研究所所長  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会副委員長

## Walter Rast

テキサス州立大学准教授  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会副委員長

## 渡邊紹裕(Watanabe Tsugihiro)

地球環境学研究所研究推進戦略センター戦略  
策定部門長  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会書記役

## Nikolay Aladin

ロシア科学アカデミー動物学研究所教授  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会役員

## Adelina Santos-Borja

ラグナ湖開発公社(LLDA)研究開発課主任  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会役員

## Sandra Azevedo

リオ・デ・ジャネイロ連邦大学フィリオ生物物理学  
研究所准教授  
(財)国際湖沼環境委員会科委員会委員

## Dianne Dumanoski

環境ジャーナリスト  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## Anders Jägerskog

ストックホルム国際水研究所プログラムマネー  
ジャー、(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## Mohan Kodarkar

インド水生植物学会(IAAB)事務局長  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## Luigi Naselli-Flores

パレルモ大学植物科学部植物生態学教授  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## Daniel Olago

ナイロビ大学地質学部上級講師  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## Richard Robarts

国連環境計画 GEMS/Water 陸水監視計画所長  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## Juan Skinner

アタイトラン湖環境保護協会  
PRO-LAGO 副代表  
(財)国際湖沼環境委員会科学委員会委員

## 加藤善盛(Kato Yoshimori)

株式会社日水コン環境事業部長

## 組織委員会

### 委員長

吳曉青(Wu Xiaoqing)  
中華人民共和国環境保護部副部長

### 趙 斌(Zhao Bin)

湖北省副知事

### 王玉慶(Wang Yuqing)

中国人民政治協商會議人力資源・社会保障部  
副部長

### 阮成発(Ruan Chengfa)

武漢市市長

### 副委員長

万本太(Wang Ben-tai)  
中華人民共和国環境保護部技術長

### 李 兵(Li Bing)

湖北省環境保護局局長

### 孫 亞(Sun Ya)

武漢市副市長

## 孟 偉(Meng Wei)

中国環境科学研究院院長

## 任官平(Ren Guanping)

中国環境科学学会副書記官

### 委員

## 閻宝光(Kan Baoguang)

中華人民共和国環境保護部事務局事務副局長

## 尤艷馨(You Yanxin)

中華人民共和国環境保護部財務副委員長

## 劉志全(Liu Zhiquan)

中華人民共和国環境保護部科学技術委員会副  
委員長

## 凌 江(Liang Jiang)

中華人民共和国環境保護部汚染防止副委員長

## 張 磊(Zhang Lei)

中華人民共和国環境保護部国際監視副委員長

## 賈 峰(Jia Feng)

中華人民共和国環境保護部公共教育副委員長

## 楊經緯(Yang Jingwei)

中国環境科学学会副事務局長

## 易 斌(Yi Bin)

中国環境科学学会副事務局長

## 李 松(Li Song)

中国環境ニュース副編集長

## 鄒賢啓(Zou Xian-Kai)

湖北省議会副事務局長

## 張培增(Zhang Peizheng)

武漢環境保護局局長

## 姜鉄兵(Jiang Tiebing)

武漢水務局書記官

## 張劍鳴(Zhang Jinming)

華南環境科学院院長



# 世界湖沼会議 実行委員会

周 海(Zhou Hai)

上海航道監察設計研究院

上海農業科学院

中国科学院エコロジーセンター

Global Nature Fund (GNF)

華中師範大学

張克勤(Zhang Keqin)

雲南大学教授

有限会社 香港応用科学技術研究院

武漢科学技術協会

范小克(Fan Xiaoke)

四川 Han-Long Group コンサルタント

ロシア科学院動物学研究所

国立環境研究所

江蘇省環境科学研究所

中国科学技術大学

## 分科会主催団体

滋賀大学

雲南大学

南京地理湖沼研究所、中国科学院

中国水利電力科学研究所

南昌大学

中国環境科学研究所

中国科学院水生生物研究所

株式会社 上海調査設計院

清華大学

北京師範大学

財団法人 国際湖沼環境委員会(ILEC)

南京大学 環境計画研究所

中国 NGO 協会(CANGO)

国際連合教育科学文化機関(UNESCO)

華南理工大学

世界自然保護基金(WWF)

国際連合環境計画(UNEP)

南海大学

北京大学

香港水務環境管理学院

上海交通大学

江西野鳥の会

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

## 予告： 第 14 回世界湖沼会議

—アメリカの水危機に面する地域における湖沼及び貯水池について—

会 場： アメリカ合衆国テキサス州 オースティン(Austin)

暫定日程： 2011 年 11 月

次回の世界湖沼会議は、アメリカ合衆国テキサス州オースティンにて2011年11月に開催される予定です。開催の目的は、アメリカ大陸全体に点在する湖沼流域のうち、特に水不足や水量超過の状態にある湖沼に関する科学的アプローチや管理問題、そして様々な連携について議論し、今後の持続可能な湖沼流域管理の方策を探ることです。

アメリカ大陸は様々な自然湖や人口湖の宝庫であり、それらは様々な用途に対応する重要な水資源となっています。湖沼流域管理に関連する複雑な問題や解決方法、取り組み等について議論する重要な機会です。